

無料

外国人従業員を雇用している企業向け 「職場コミュニケーション改善コンサルティング」を実施します

川崎区役所では、企業と連携した外国人労働者の受入れに関する環境整備のモデル事業として、令和8年9月1日(火)から「職場コミュニケーション改善コンサルティング」を実施します。

外国人従業員を雇用している市内企業(事業所)を対象に、外国人従業員と働くなかでの課題に対して、職場に専門家を派遣し、課題や懸念事項を明確化した上で、優先順位付けと解決策の提案まで行うものです。事業を通じて得られた企業の課題感を踏まえて、今後の施策を検討していきます。

1 内容

(1) 業務環境・実態のヒアリング

外国人材の雇用状況と担当業務、日本語を使用する具体的な場面、母語のサポートやメンターの有無等の状況を伺います。

(2) 課題・懸念事項の明確化と整理

業務内外での関係構築、主に受け入れる日本人側が抱えるストレスと懸念事項等、課題を明確にして整理します。

(3) 優先順位と解決策の提案

現場の課題の優先順位付けと職場のコミュニケーションの円滑化や自発的な日本語能力向上に向けた方策を提案します。

※今後の施策検討の参考とするため、企業の担当者の方にはアンケート調査に御協力いただきます。

2 対象

川崎市内に事業所がある法人

3 実施方法

原則、事業所に訪問し、対面でヒアリング・コンサルティング(2回程度)を行います。

オンラインでの実施も可能(要相談)

4 受講料・申込方法

無料・フォームから申し込み (<https://forms.office.com/r/JN9fhR0RN3>)

先着順、上限(概ね20社程度)に達し次第、事業を終了します。



申込フォーム

(問合せ先)

川崎市川崎区役所まちづくり推進部企画課 成沢
電話 044-201-3261 (内線61120)

【2026年度】参加企業募集中

職場コミュニケーション 改善コンサルティングのご案内

無料

外国人従業員と働くなかでこんな課題を感じていませんか？

分からない、できないことを
伝えてもらえない

日本語を勉強してくれない

適切なタイミングで
報告・連絡・相談がない

長く働いてもらえるか不安

生活上のトラブルが多く、
対応に時間をとられる

日本人従業員との関係性が
作れていない



厚生労働省の外国人就労・定着支援事業を長年受託・実施しているJICEが
企業ごとの状況に応じた最適解をご提案します

1

業務環境・実態の ヒアリング

外国人材の雇用状況と担当業務、日本語を使用する具体的場面、母語サポートやメンターの有無等の状況をお伺いします

2

課題・懸念事項の 明確化と整理

業務内外での関係構築、主に受け入れる日本人側が抱えるストレスと懸念事項等、課題を明確にして整理します

3

優先順位と 解決策の提案

現場の課題の優先順位付けと、職場のコミュニケーション円滑化・自発的な日本語能力向上に向けた方策をご提案します

対象

川崎市内に事業所のある法人
※上限（概ね20社程度）に達し次第、
終了いたします

申込方法

右記QRコードより

<https://forms.office.com/r/JN9fhRORN3>

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



実施方法

原則、事業所に訪問し、対面でヒアリング・コンサルティング（2回程度）を行います。オンラインでの実施も可能です。ご相談ください。



主催：川崎区役所
企画課 多文化共生担当
☎ 044-201-3198
✉ 61kikaku@city.kawasaki.jp



実施：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）
JICE 日本語教育・就労支援センター
■問い合わせ先
多文化共生事業部 企画管理課
☎ 03-6838-2738
✉ intl-training-seminar@jice.org